

データ消去サービス

Data erasure service

If personal information is leaked from a discarded computer, the responsibility is to use that computer.
It means that it is in the user who was there. Various to prevent such information leakage "Data erasure service" is provided.

データ消去サービスとは

個人情報保護が重視される中、使用済みパソコンによる情報漏えい
が大きな問題となっています。ネットワーク経由による情報漏えい
には注意を怠らない企業でも、廃棄パソコンに格納された情報には
目が行き届かないことが多く、これを専門に狙う犯罪も増えていま
す。HDDをはじめとする記憶装置は、ユーザーがデータの消去処理
を行っても、メディアに磁気的な信号が残っていることは広く知ら
れています。長年使ったパソコンのHDDには消去済みの膨大なデー
タが蓄積されており、これらを復元することは難しいことではあり
ません。



初期化して工場出荷状態に戻しても、データは不可視状態になっただけで残っています。

そこで使用済みのパソコンを廃棄する際には、HDDに蓄積されたデータを消去する作業が必要です。電子情報技術産業協会 (JEITA) によるパソコンの廃棄・譲渡時における HDD 上のデータ消去に関するガイドラインにも「HDD 内のデータ消去というのは、あくまでもユーザー責任である」と銘記されています。

つまり、廃棄したパソコンから個人情報が出た場合、その責任はそのパソコンを使っていたユーザーにあるということです。このような情報漏えいを防止するために、さまざまな「データ消去サービス」が行われています。

データ消去サービスの種類

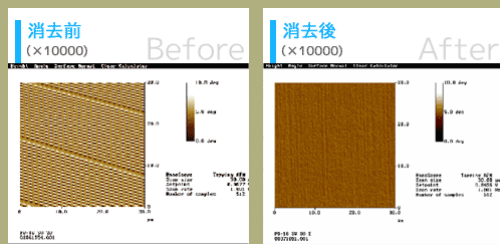
データを消去するには、以下の3種類の方法があります。

- (1) 専用ソフトによってHDD全体を固定パターンなどで1回以上書き込んで塗り潰すことによってデータを消す方法。
- (2) 専用装置によって電氣的・磁氣的にメディアを塗り潰す方法。
- (3) SSD・HDDに対して物理的な破砕を行う方法。

この3種類の方法の中、最も安全確実なデータ消去方法が(2)とされています。(1)では1回の消去では万全ではない場合があり、(3)の物理的な破砕でも、メディアに穴を開けることや叩き割るなどのレベルでは、破片から情報を読み取ることが可能です。

弊社が提供する「データ消去サービス」は、(2)の方法によるデータ消去を実施することによって、廃棄パソコンからの情報漏えいを防止するものです。

評価データ (磁気顕微鏡 (MFM) による媒体観察)

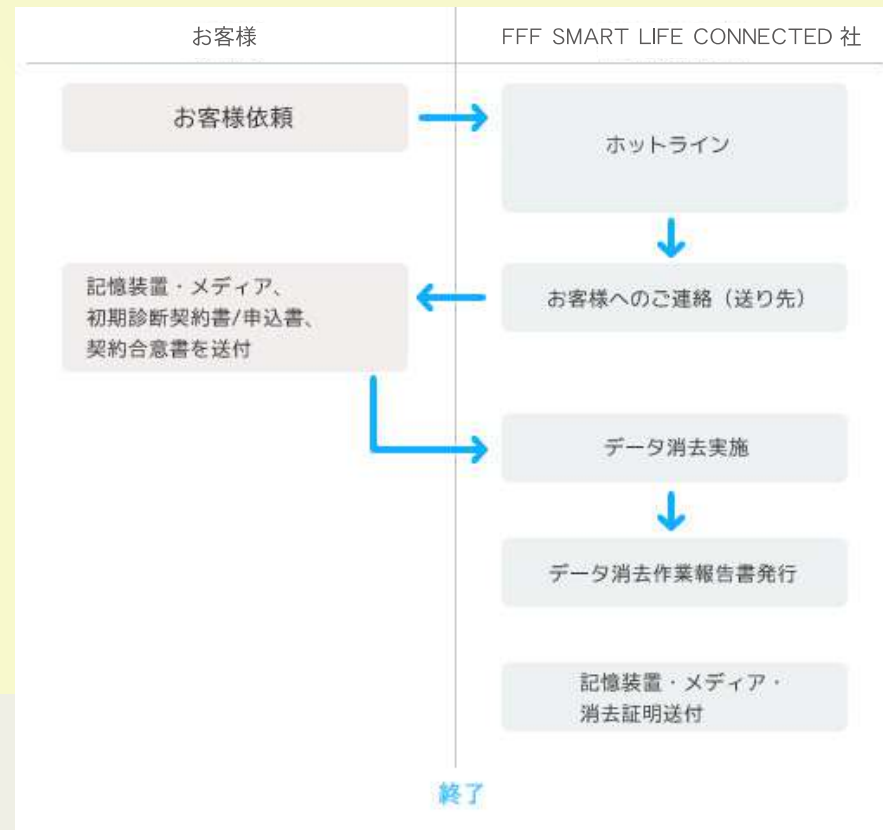


FFF SMART LIFE CONNECTED 株式会社が実施する「データ消去サービス」は、データ消去装置「MagWiper / MW-30000X」を使用して、安全・確実に責任を持ってお客様のデータを消去します。データ消去装置「MagWiper / MW-30000X」は、世界で初めて磁気データ消去装置として、斜め磁化システムを搭載し、従来タイプの磁気データ消去装置に比べて、150%の効率化を実現しました。垂直磁気記録方式のHDDの完全消去に対応しています。HDD以外にも、テープ(LTO、DATなど)、フロッピーディスクなどの磁気記録メディアを、一度にまとめて瞬時(0.1秒)にデータ消去します。



MagWiper / MW-30000X

サービスフロー



価格 (消費税は別となります)

- データ消去料金＝¥4,000 円
 - 輸送費＝お客様元払いをお願い致します。
 - 返却媒体費＝弊社からの障害媒体の際は着払いとさせていただきます。
- ※廃棄を希望される場合には別途廃棄費用が発生致します。
(廃棄費用¥1,000 円 / 台)